

株式会社フジドリームエアラインズ

愛知県 岡崎市の歴史施設『どうする家康 岡崎 大河ドラマ館』のPR 広告を機内で掲載

2022年12月13日

株式会社フジドリームエアラインズ(略称:FDA、本社:静岡県静岡市、代表取締役社長:楠瀬 俊一)は、2022年12月1日(木)より、機内ヘッドレストカバーにて、愛知県岡崎市による歴史施設『どうする家康 岡崎 大河ドラマ館』のオープンを記念したPR 広告を掲載しています。

このヘッドレストカバー広告は、約40年ぶりに徳川家康公を単独で主人公とする大河ドラマが2023年に放送されるにあたり、2023年1月21日(土)に家康公生誕の地である岡崎市にオープン予定の『どうする家康 岡崎 大河ドラマ館』のPRのために掲載するものです。

同市には、徳川家の先祖・松平氏と徳川将軍家の菩提寺である大樹寺や、「神君出生の城」として神聖視されている岡崎城など、家康公ゆかりの地が点在しており、観光スポットとしても注目を集めています。ヘッドレスト広告の掲出により、全国16都市を運航するFDA機内で、同市への観光誘客を図ります。

FDAは、これからも地域と地域を結ぶ交流の架け橋となり、すべての皆さまから信頼される航空会社を目指してまいります。

■ 機内ヘッドレストカバー広告 概要

・ 広告デザイン



(前面)

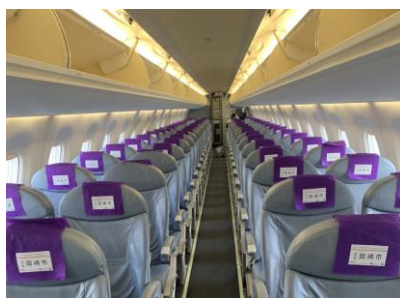


(後面)

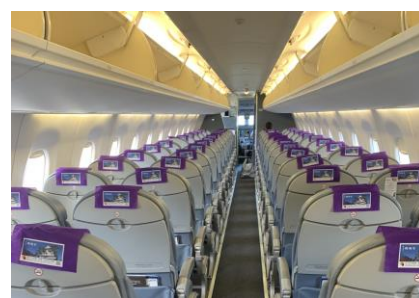
- ・ 広告掲出の機体：6号機・パープル (JA06FJ)
- ・ 広告掲出の期間：2022年12月1日(木) ~ 2023年2月28日(火)
- ・ 広告主：岡崎市
- ・ 広告展開イメージ



6号機 (JA06FJ)



機内の様子 (前方から)



機内の様子 (後方から)